

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月19日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月 3日 午前 9時00分から 令和 7年10月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年10月16日 午前10時00分 場 所 津地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年11月 4日 午前 9時50分 場 所 津地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年11月 7日 午後 1時00分から 令和 7年11月 7日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番地

建物の名称 コープ野村鈴鹿

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長太旭町四丁目 5 8 9 番の 1

建物の名称 1 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 7 6 . 4 1 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番

地 目 宅地

地 積 3 9 9 0 . 0 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5 7 万 5 5 5 5 分の 7 9 9 6



物 件 明 細 書

令和 7年 8月20日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 澤 有美子

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番地

建物の名称 コープ野村鈴鹿

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長太旭町四丁目 5 8 9 番の 1

建物の名称 1 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 7 6 . 4 1 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番

地 目 宅地

地 積 3 9 9 0 . 0 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5 7 万 5 5 5 5 分の 7 9 9 6



令和7年(ケ)第8号
令和7年4月21日受理
令和7年5月23日提出

現況調査報告書

津地方裁判所

執行官 永田 昌宏

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番地

建物の名称 コープ野村鈴鹿

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 長太旭町四丁目 5 8 9 番の 1

建物の名称 1 0 1

種 類 居宅

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 階部分 7 6 . 4 1 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鈴鹿市長太旭町四丁目 5 8 9 番

地 目 宅地

地 積 3 9 9 0 . 0 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5 7 万 5 5 5 5 分の 7 9 9 6

不動産の表示		「物件目録」のとおり	
住居表示		鈴鹿市長太旭町四丁目6番20号	
建物		物件 1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者A ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
管理費等の状況	☒次のとおり 管理費 月額11,400円 修繕積立金 月額16,050円 専用庭使用料 月額 1,450円 駐車場使用料 月額 6,000円 令和7年4月30日現在 ☒滞納はない ☐滞納がある 令和 年 月分～同 年 月分 計 円 ☐不明		
管理費等照会先	野村不動産パートナーズ株式会社 名古屋支店		
その他の事項	管理組合名：コープ野村鈴鹿管理組合（鈴鹿市長太旭町四丁目6番20号）		
敷地権		符号 1	
現況地目	☒ 宅地（符号1） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）		
形状	☐ 地図に準ずる図面のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
敷地権の種類	☒ 所有権（符号1） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ） ☐ （符号 ）		
その他の事項	敷地権の割合 57万5555分の7996		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	本件建物には私と妻が居住しています。第三者に貸したり等はしていません。 本件建物を購入した際に、壁面、天井及び絨毯を修繕しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 本件物件は鈴鹿市北部に所在するマンションの1室である。
- 所有者Aの陳述及び物件内部の状況から、本件物件は、所有者Aが家族で居住しているものと思われた。
- マンションの管理会社からの回答内容は次のとおり。
 - 1 管理組合の名称 コープ野村鈴鹿管理組合
管理組合（法人格：無）
 - 2 管理方式
全委託管理
 - 3 管理形態
 - (1)管理員：有
 - (2)管理室：有
 - 4 駐車場の有無
有（有料6,000円～/月）、すぐには使用できない（抽選）
 - 5 その他
 - (1) 管理組合の積立金総額（令和7年3月31日現在）
68,517,713円
 - (2) 管理費等滞納額総額（令和7年4月30日現在）
0円
 - (3) ペット飼育
可（他の居住者に迷惑を与えるおそれのある動物を除く）
 - (4) 負担決議された工事負担金の有無
無
 - (5) 耐震性能診断受検の有無
有（平成29年2月9日）
 - (6) 規約共用部分の有無
有（集会室、専用庭、ルーフバルコニー）

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年4月22日 (火) 9:00-9:30	津地方法務局	公図(地図)の写し, 証明書等交付
7年4月22日 (火) 14:15-14:30	物件所在地	所有者Aの妻と面談、管理人と面談
7年4月28日 (月) :-:	津地方裁判所	管理会社に照会書送信
7年5月2日 (金) 9:50-10:20	物件所在地	物件・立入調査(全室)、写真撮影、所有者Aと面談・聴取調査(評価人 岡原康志 同行)
年月日 () :-:	(以下空白)	
年月日 () :-:		
年月日 () :-:		

(特記事項)

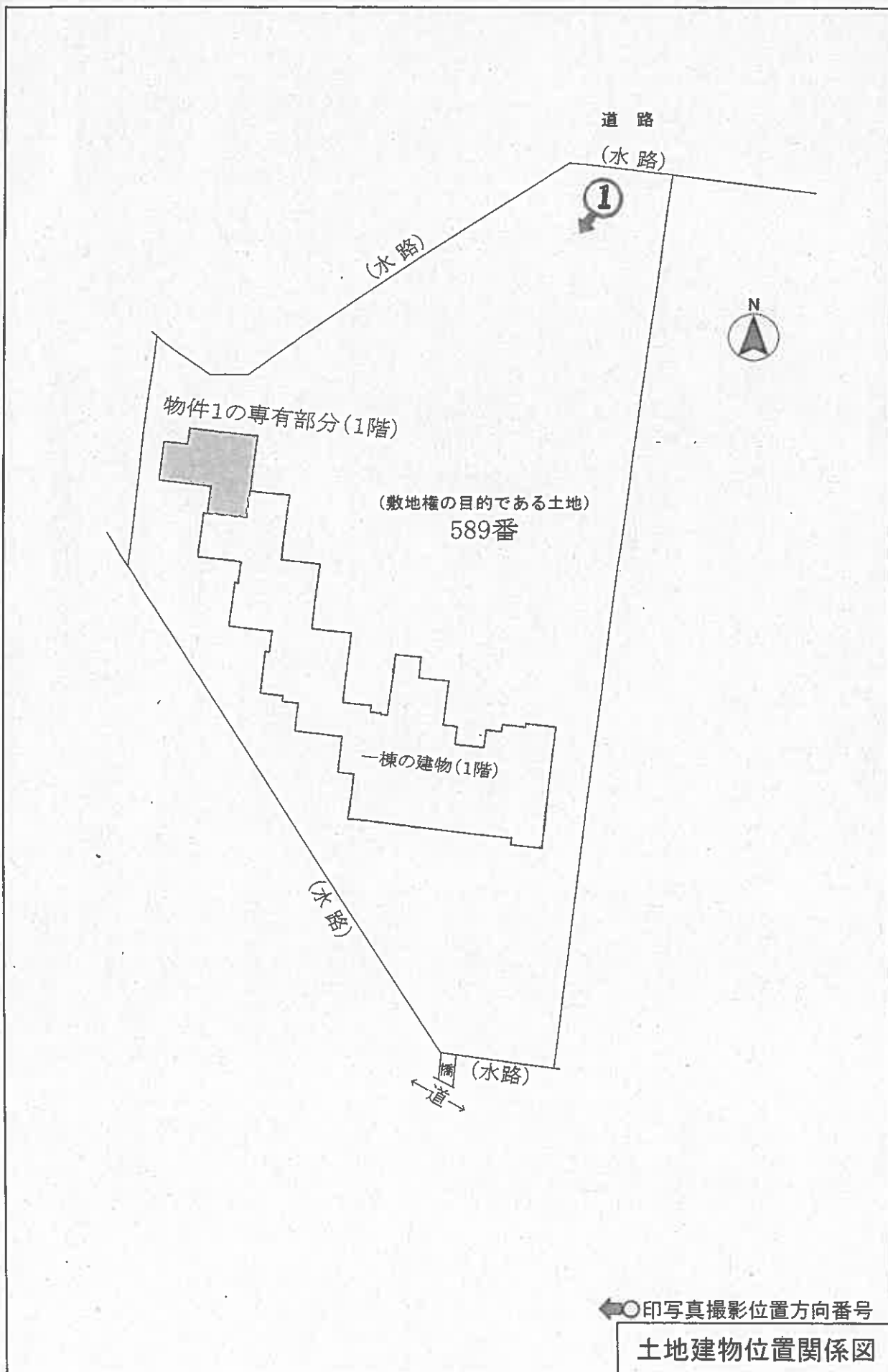
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

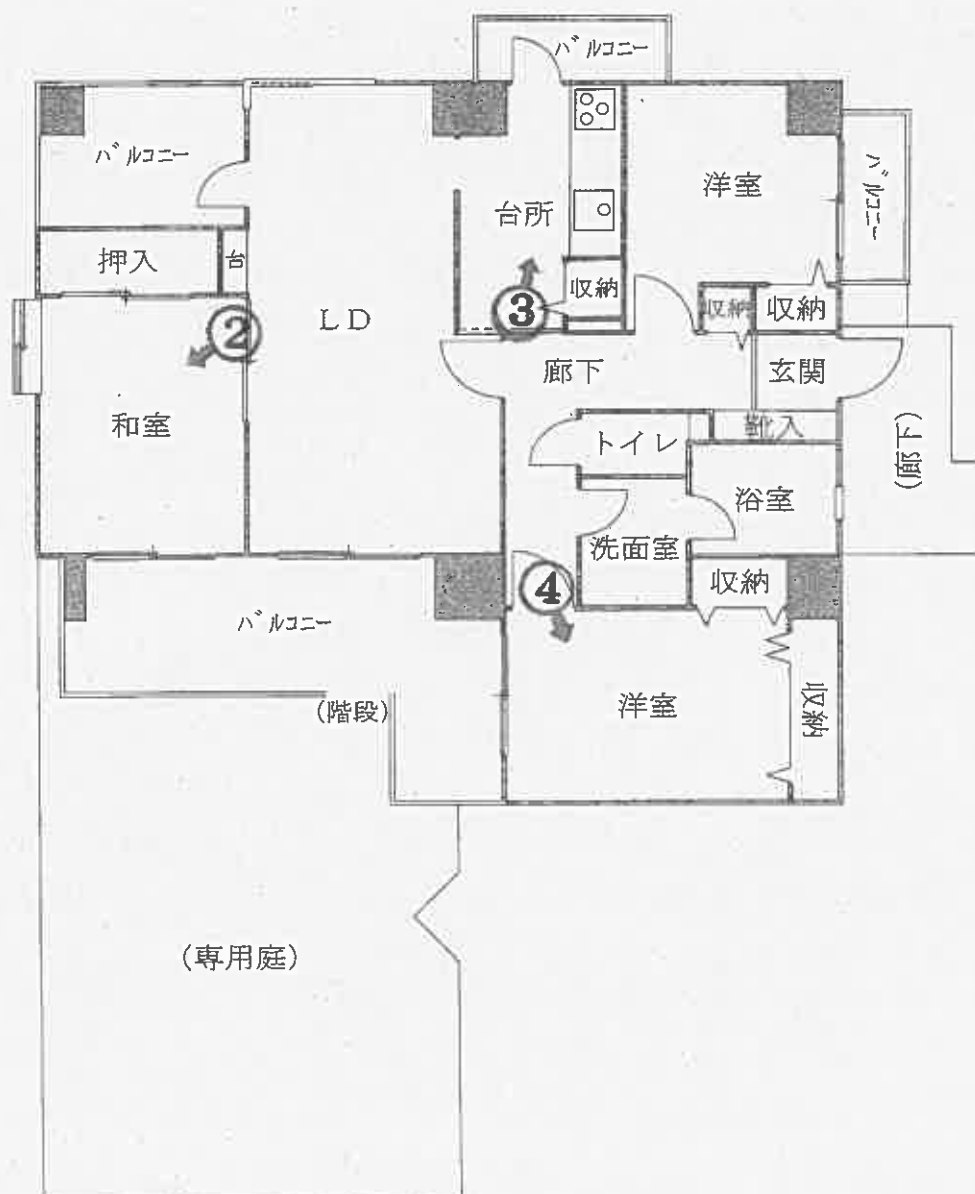
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり
(5枚目)





←○印写真撮影位置方向番号

建 物 間 取 図

101号室

①

物件
外観



②

物件
内部



(8枚目)

③

物件
内部



④

物件
内部



令和7年（ケ）第8号				
令和	7年	5月	2日	現地調査
令和	7年	5月	31日	評価

津 地 方 裁 判 所 本 庁 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
岡原 康志 印

第1 評価額

番 号	評 価 額
物件 1	金 4,810,000 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

第3 目 的 物 件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現況
1	一 棟 の 建 物 の 表 示		
	所 在	鈴鹿市長太旭町四丁目589番地	
	建物の名称	コープ野村鈴鹿	
	専 有 部 分 の 建 物 の 表 示		
	家 屋 番 号	長太旭町四丁目 589番の1	
	建物の名称	101	
	種 類	居宅	
	構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造1階建	
	床 面 積	1階部分 76.41 m ²	
	所 有 者	A	
	敷 地 権 の 目 的 で あ る 土 地 の 表 示		
	土地の符号	1	
	所在及び地番	鈴鹿市長太旭町四丁目589番	
	地 目	宅地	
	地 積	3,990.06 m ²	
	敷 地 権 の 表 示		
	土地の符号	1	
	敷地権の種類	所有権	
	敷地権の割合	57万5555分の7996	
番号	特 記 事 項		
	—		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置・交 通	近鉄名古屋線「長太ノ浦」駅 北東方・直線距離 290m (附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	国道23号よりも東側の海寄りの立地にある一般住宅のほか共同住宅等も見られる地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	都市計画区域・市街化区域
	用 途 地 域	第一種住居地域
	指 定 建 ぺ い 率	60%
	指 定 容 積 率	200%
	防 火 規 制	—————
	そ の 他 の 規 制	—————
画 地 条 件	・地積：3,990.06㎡（登記簿数量） ・間口：（北側）約11m ※机上概測 ・形状：不整形 ・概ね平坦地勢	
接 面 道 路	・北側 幅員約4.1m（種別：市道），舗装有 ※建築基準法上（第42条）の道路とのこと ※路面に対して概ね等高 ※道路との間に幅約1.6mの水路介在 ・南側 幅員約2m（種別：市道），舗装有 ※建築基準法上（第42条）の道路とのこと ※路面に対して概ね等高 ※道路範囲が不明瞭 ※道路との間に幅約2.7mの水路介在（本地に出入りできるように設置された橋は自動車は渡れないようである。）	
土地の利用状況等	・現況宅地 ・物件1専有部分を含む一棟のマンションの敷地として利用されている。	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道	有
	ガ ス 配 管	無
	下 水 道	有（公共下水）
特 記 事 項	・周辺の道幅は狭い。	

(注) 「有」，「無」の基準については，以下のとおり。

※「有」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされている。

※「無」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	コープ野村鈴鹿		
建物の用途	居宅（総戸数 70戸）		
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載）	平成4年 7月 28日 新築	
	経過年数	33 年	
	経済的残存耐用年数	12 年	
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 10階建		
仕 様	屋 根：陸屋根		
	外 壁：タイル貼（一部吹付タイル）		
	その他：特になし		
設 備 等	エレベーター	有（2基）	
	駐 車 場	有（有料，6,000円／月 ※管理会社回答） ※平置き	
	そ の 他	—	
建 物 の 品 等	使 用 資 材	普通	
	施 工	普通	
管理の形態等	管 理 組 合	管理組合：有，名称：コープ野村鈴鹿管理組合	
	管 理 方 式	全委託管理	
	管 理 会 社	野村不動産パートナーズ株式会社	
	管 理 形 態	管理員：有（5日／週） 管理室：有	
管 理 の 状 況	普通		
特 記 事 項	・管理会社からの回答書によると駐車場は「すぐには使用できない」「抽選」とあった（回答日日付：令和7年4月30日）。また、ペット飼育等は「可（他の居住者に迷惑を与えるおそれのある動物を除く）」とあった。		

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階建	
位 置	1 階 (101 号室) 主要開口部の方位：南向き	
床 面 積	76.41 m ² (登記面積)	
間 取 り	附属資料「間取図」ご参照。バルコニー 4 箇所あり。	
仕 様	天 井	クロス、ボードなど
	床	クッションフロア、絨毯、畳など
	内 壁	クロスなど
	設 備	電気・給排水・衛生
	そ の 他	特になし
保 守 管 理 の 状 態	普通	
管 理 費 等	管 理 費	11,400円 (月額)
	修繕積立金	16,050円 (月額)
	滞 納 額	「現況調査報告書」記載のとおり
	そ の 他	専用庭使用料：1,450円 (月額)
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	居宅	
	「現況調査報告書」記載のとおり	
特 記 事 項	・専用庭が隣接する (位置は間取図ご参照)。 ・所有者Aの話によると本物件を購入した際に内壁と天井と床を一部リフォームし、またキッチンのコンロも新しくしたとのこと。	

第5 評価額算出の過程

本件においては、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 比準価格の試算

(1) 基準階の比準価格

近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の下記取引事例等を収集分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの比準価格を以下のとおり査定した。

○基準階 3

データ A	・ 鈴鹿市 地内
	121,832 円/㎡ (令和6年4月時点)
データ B	・ 鈴鹿市 地内
	145,250 円/㎡ (令和5年12月時点)

番号	事例価格 (円/㎡) ア	事情補正 イ	時点修正 ウ	標準化 補正 エ	地域格差 オ	建物品等 格差 カ	比準価格 (円/㎡) ア×イ×ウ×エ×オ×カ=キ
A	121,832	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{99.1}{100}$	$\times \frac{100}{102}$	$\times \frac{100}{137}$	$\times \frac{100}{92}$	93,000
B	145,250	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{98.9}{100}$	$\times \frac{100}{108}$	$\times \frac{100}{132}$	$\times \frac{100}{97}$	103,000
基準階の比準価格							98,000

- イ 事情補正 : 特になし
ウ 時点修正 : 取引時点から評価日までの推定変動率である。
エ 標準化補正 : 階層・位置等の個別格差を考慮した。
オ 地域格差 : 交通・環境条件格差等を考慮した。
カ 建物品等格差 : グレード・仕様面等を考慮した。

(2) 比準価格の試算

基準階の比準価格 (円/㎡) ア	個別格差 (階層・位置・品等程度) イ	専有面積 (㎡) ウ	比準価格 (円) ア×イ×ウ=エ
98,000	0.92	76.41	6,880,000

※万円未満切捨

イ 個別格差 : 0.92 (階層別・位置別の効用、専有部分の状態等)

2 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow 法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるので、必ずしも想定の賃貸条件に符号する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の 有効純収益 現価の合計 (円)	正味復帰価格の現価					収益価格 (円)
	4年目期末 有効純利益 (円)	最終還元 利回り	3年目期末 復帰価格 (円)	複利現価率	正味復帰 価格現価 (円)	
ア	イ	ウ	イ÷ウ＝エ	オ	エ×オ＝カ	ア＋カ
723,298	319,300	10.0%	3,193,000	0.7829	2,499,799	3,220,000

※万円未満切捨

ア・イ：「分析期間中のキャッシュフロー」参照

ウ 最終還元利回り：後述の割引率を参考として対象物件の存する地域の特性及び社会・経済情勢等を考慮のうえ、上記のとおり査定した。

オ 複利現価率：複利現価率に用いた割引率は一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として査定した。

* * * 以下余白 * * *

3 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

比準価格・収益価格が下記のとおり算定された。

本物件に関しては取引市場の動向を考慮して価格の意思決定がなされることが一般的であることから、比準価格を重視し、収益価格は参考にとどめ、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正 イ	試算価格(円) ア×イ=ウ
① 比 準 価 格	6,880,000	1.00	6,880,000
② 収 益 価 格			3,220,000
③調整後価格	6,880,000		

※万円未満切捨

イ 占有減価修正：なし。

(2) 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

調整後の価格 (円) ア	市 場 性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	滞納管理 費等相当 額の減価 エ	その他の 控除減価 (敷金等) オ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ ×エ×オ
6,880,000	1.00	0.70	1.00	1.00	4,810,000

※万円未満切捨

イ 市場性修正：地域におけるこの種の中古マンション市場の取引動向等を考慮した。

ウ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価： —

オ その他の控除減価(敷金等)：特になし。

第 6 附属資料の表示

- ・ 位置図
- ・ 案内図
- ・ 公図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 各階平面図写し（同上）
- ・ 間取図
- ・ 配置図

以 上

《分析期間中のキャッシュフロー》

(単位：円)

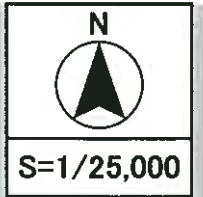
項 目		1 年 目	2 年 目	3 年 目	4 年 目
ア 総収益	支払賃料	864,000	864,000	864,000	864,000
	共益費収入	0	0	0	0
	駐車場収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0
	可能総収益	864,000	864,000	864,000	864,000
	空室損失	86,400	86,400	86,400	86,400
	貸倒損失	0	0	0	0
	有効総収益	777,600	777,600	777,600	777,600
イ 総費用	維持管理費	175,000	175,000	175,000	175,000
	修繕費	192,600	192,600	192,600	192,600
	公租公課	86,700	86,700	86,700	86,700
	損害保険料	4,000	4,000	4,000	4,000
	その他	0	0	0	0
	運営支出合計	458,300	458,300	458,300	458,300
	資本的支出	100,000	0	0	
	総費用合計	558,300	458,300	458,300	458,300
ウ 経費率 (運営支出/可能総収益)		53.0%	53.0%	53.0%	53.0%
エ 有効純収益 (ア－イ)		219,300	319,300	319,300	319,300
オ 複利現価率 (割引率 8.5%)		0.9216	0.8494	0.7829	
カ 有効純収益の現価 (エ×オ)		202,106	271,213	249,979	

(注1) 総収益及び総費用の各項目については手法の特性上、想定要素を含み、将来収益及び将来費用の予測については不確実性がある。

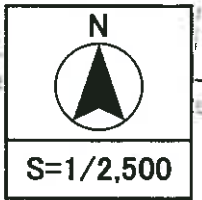
(注2) 総収益及び総費用の各項目は、調査時点における近隣地域等における目的物件類似の不動産の賃料等を参考に、想定に基づいて行うものである。

附 属 資 料

〔附属資料〕 位置図



〔附属資料〕 案内図



長太旭町二丁目

長太旭町四丁目公園

長太公民館

長太旭町三丁目

公園

物件 1
(敷地権の目的
である土地)

長太旭町四丁目

長太ノ湯駅

鈴鹿長太郵便局

北長太第二集会所

須伎神社

正源寺

長太



地番区域見出

長太旭町
4丁目

長太旭町
4丁目

A

請求部	所在	鈴鹿市長太旭町四丁目				地番	589番		
出力縮尺	1/600	精度区	座標系 番号又 は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日 (原図)			補記事項	

登記年月日：平成4年8月17日

これは図面に記載されている内容と説明した書面とを
令和7年2月10日 熊地方建設局建築出資部

0051487

建物図面

建築番号
長木旭町4丁目
589番の1～の16

建物図面

建物の所在
熊本市長木旭町4丁目589番地

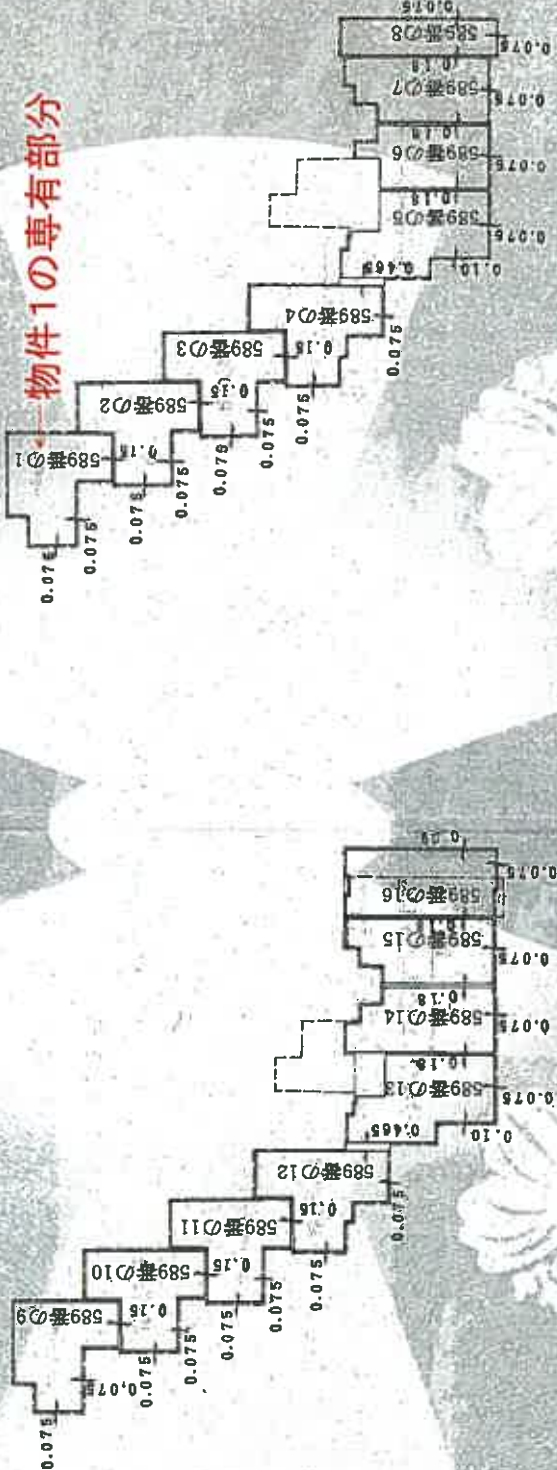
平成4年8月17日登記

1/5

1階

2階

物件1の専有部分



縮尺

1/500

申請人

縮尺

1/500

日作製

縮尺

1/500

日作製

縮尺

1/500

日作製

縮尺

1/500

日作製

(1/3)

請求番号：14-2

登記年月日：平成4年5月17日

0051492

各階平面図

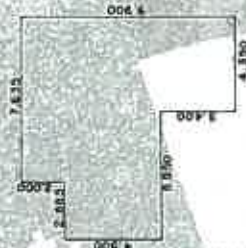
各階平面図

変更番号
長太旭町4丁目
585番の1

建物の所在
鈴鹿市長太旭町4丁目589番地

平成4年8月17日登記

物件1の専有部分



面積	計	算
4.500 ×	2.665	-
6.500 ×	3.285	-
8.900 ×	4.350	-
計		76.410000

床面積 76.41㎡

建物の存する部分 1 階

種類	名称	日作製	縮尺	1/250	申請人	単位-m
申請者	申請者	申請者	申請者	申請者	申請者	申請者

これは図面に記載されている内容を説明した図面である。
令和7年2月10日 建築方法部局建築出資部

